



2013年度 スローガン

飛躍への挑戦

～ 実直な一歩、果敢な一歩 ～

方針策定にあたり

世界経済は減速感を強めており、依然として不透明感が漂っています。例えば、欧州債務問題は世界経済の大きなリスク要因であり、金融市場の緊張を招いています。また、国内経済も続く円高や株安からデフレの終焉は見通せず、低迷する景気が横ばい状態にあります。

リーマンショックから続くこの厳しい環境の中、ヤナセ労働組合は出来る限り、様々な問題や課題を解決し、成果を上げてきました。一時金を代表とする金銭処遇や職場環境を始めとする労働条件の改善など、従前の活動を深化させました。また、前年度は私たちの明るい将来を築くため“次代に繋ぐ”をキーワードに活動した一年でした。具体的には、前年度の重点目標「求められ、あるべき姿を構築する」を完遂するために、ビジョン策定委員会を設置し、組合の使命（ミッション）とありたい姿（ビジョン）を策定しました。ビジョン策定にあたり実施したアンケートでは、「社員としての誇り」や「会社の魅力」が私たちの満足度を高める要素であることが分かり、ヤナセ労働組合の使命（ミッション）を「ヤナセ労働組合は、常に組合員目線に立ち、組合員の『誇り・夢・喜び』を応援します」としました。また、ありたい姿（ビ

ジョン）に関しては7つの言葉に集約し、「プロフェッショナルであること」「夢を持ち続けること」「誠実であること」「物怖じせずに言動すること」「仲間を大切にすること」「家族を大切にすること」「常に明るくあること」としました。

今年度は、掲げた使命（ミッション）を真に理解し、広く浸透させなければなりません。また、組合活動の大きな役割である金銭処遇や労働条件の改善を繰り返し、ありたい姿（ビジョン）を実現する具体的活動に注力しなければなりません。何故ならば、未だ不透明な環境にありながら、確実な成果を上げ続けている私たちがいるからこそ、実直に、力強く、果敢に挑戦し続けられると確信するからです。また、今まさにこのありたい姿を実現させる具体的な行動に移さなければ、私たち組合員と会社の今まで以上の飛躍や発展が望めないとも考えます。

今年度は、今日まで実直に築いてきた“未来への礎”を、ありたい姿という組合ビジョンで昇華させる一年にしたいと考えます。そして、私たち組合員一人ひとりの“夢をかたち”に、“生活がより豊か”に、“仲間と共に輝き続けられる”躍動感あふれるヤナセ労働組合でありたいと考えます。

2013年度 重点目標【1】

“私たち組合員はこうありたい”を実現します

前年度、一年かけて創り上げた私たちのありたい姿（組合ビジョン）を実現します。ビジョン策定委員会は、活動領域を組合（組合員）と会社と社会の3つに分けながら、ありたい姿を7つのワードにまとめました。それらは、「プロフェッショナルであること」「夢を持ち続けること」「誠実であること」「物怖じせず言動すること」「仲間を大切にすること」「家族を大切にすること」「常に明るくあること」です。組合員一人ひとりがこのありたい姿に近づくよう、組合組織が支援します。

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

❖「プロフェッショナルであること」

専門部会の開催（成功事例の共有と展開、仕事力の向上）、おもてなしの心構えや振る舞いの勉強と率先垂範、社内外への挨拶、社史の勉強、社会規範の遵守

❖「夢を持ち続けること」

本部支部分会での労使協議会（処遇向上）、拠点単位の労使協議会、目標達成支援（各種制度の理解浸透、周知活動）、各職群のキャリアデザイン設計、組合員（若年層対象）研修会の開催

❖「誠実であること」

職場集会の開催（組合員に真剣に向き合う、傾聴する。問題を見過ごさない）、声掛け運動、地域社会への貢献活動、社会規範の遵守

❖「物怖じせず言動すること」

職場の問題や課題はその職場で解決、組合役員研修会の開催、組合員（若年層対象）研修会の開催、自信と信念を持って行動

❖「仲間を大切にすること」

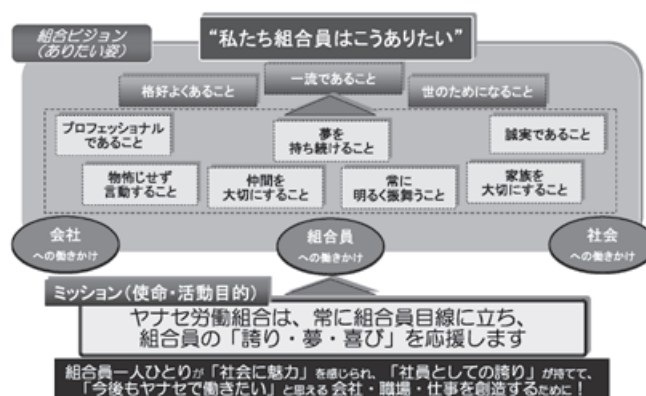
各種制度の検証と改善、仲間のフォローやサポート（互いに認め合う、利他の精神）、声掛け運動、ありがとう運動（独りにさせない）

❖「家族を大切にすること」

充実したワークライフバランスの実現（業務効率化による有効時間の創出）、充実した福利厚生イベントや福利厚生施設の提供

❖「常に明るくあること」

ありがとう運動、挨拶運動、声掛け運動





2013年度 重点目標【2】

処遇向上＝会社収益×職場環境

今年度も引き続き、処遇向上の起因は会社収益にあり、その会社収益の下支えは充実した職場環境が必要不可欠であることをあらゆる場面で働きかけ、私たちの処遇を向上させます。

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

- ❖各委員会や研修会、勉強会や専門部会を通じて、成功事例を共有し展開
- ❖定期的な職場委員会や職場集会の開催、定期的な職場パトロールによる問題発生防止
- ❖職場単位の労使協議、懇話会の実施
- ❖問題・課題の現場解決力の向上
- ❖安全衛生委員会の定例開催、拡大安全衛生委員会の開催推奨、安全衛生ニュース発行
- ❖挨拶・声掛け・ありがとう運動
- ❖会社方針や計画とその進捗状況を都度、わかりやすく組合員へ発信
- ❖“ヤナセらしさ”の浸透(ヤナセらしさが活路を見出す)

2013年度 重点目標【3】

労働条件を改善・向上します

職場環境から各種制度まで、私たちが働く中で関わるあらゆる労働条件を改善し、処遇を向上させます。

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

- ❖賃金や一時金の向上に取り組みます。
労使協議会の開催（賃金や一時金、制度に関する協議）
- ❖各種制度の検証と改善に取り組みます。
ワーキンググループの開催（賃金給与、退職金、各種制度や運用など）

2013年度 重点目標【4】

私たちの暮らしと社会を豊かにします

充実した生活が質の高い仕事に、やりがいある仕事が人生の満足度に。組合員一人ひとりの心身が健康で、仕事と生活のバランスを保てる環境をつくります。また、社会規範の遵守や健全な社会発展のため、ヤナセ労働組合ならではの社会貢献活動に取り組みます。加えて、それらの活動の基盤となる本部・支部の財政活動をさらに深化させます。

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

❖有効時間の創出（休日取得、時間外労働削減、業務の効率化）

❖福利厚生活動の充実

本部・支部・分会での活動、契約宿泊施設やレジャー施設の利用促進、各種イベントの企画・実施、組合ホームページの更なる充実

❖組合員のライフサポート

ろうきんや公的機関による金融サービスの案内・提供、生活に関連するセミナー実施、Way通信の発行

❖社会貢献活動

リングブル収集による車いす寄贈、エコキャップと外貨コイン収集によるワクチン支援、普通救命資格取得による社会への緊急対応力向上、地域小学校での交通安全教室の開講、地域清掃活動、地域行事への積極的参加、530ゴミゼロ運動

❖法令順守

社会規範やモラルの遵守、法令違反の発生防止、関係法規の理解と周知、賞罰事例の共有

❖組合財政活動

予算の進捗管理と執行、不備のない精算処理の定着や資産管理・運用と研究